

平成26年度 東日本高速道路株式会社 事業評価監視委員会 議事要旨

開催日時：平成26年12月16日（火） 13：00～15：30

場 所：東日本高速道路株式会社 本社 15階会議室

出席者：家田委員長、青山委員、門脇委員、根本委員、藤井委員

<議事要旨>

(1) <審議> 事業再評価重点審議案件の選定について

事業評価監視委員会の重点的かつ効率的な会議運営に資することを目的に、事業再評価対象事業を選定基準に基づき「重点」審議案件を選定し、了承された。

なお、常磐自動車道については、平成26年度内に完了という状況になれば、対応方針案から削除される可能性があるという前提で審議いただく。

(2) <審議> 事業評価の概要と対応方針（案）

[事業再評価]

- 北海道横断自動車道 根室線（余市～小樽JCT）
- 東北中央自動車道 相馬尾花沢線（南陽高畠～山形上山）
- 常磐自動車道（常磐富岡～新地）
- 東関東自動車道 水戸線（三郷～高谷JCT）
- 東関東自動車道 水戸線（鉾田～茨城町JCT）

[事後評価]

- 北海道縦貫自動車道 函館名寄線（大沼公園～長万部）
- 東北横断自動車道 釜石秋田線（東和～花巻JCT）

事業再評価対象事業の「今後の対応方針（原案）」（事業継続）及び事後評価対象事業の「評価結果及び対応方針（案）」については、事務局（案）のとおり了承された。

なお、評価内容に関する主な意見や資料の修正等は、以下のとおり。

○北海道横断自動車道 根室線（余市～小樽JCT）

1) 主な意見や質疑

- ①交通量が前回評価から増加しているのは、余市から先の倶知安余市道路が事業化されたことによるものであれば、追記するべきである。
- ②現道の付替え計画での工夫などは、これまで評価されていなかったが、こういう工夫は評価されるべきである。

2) 資料の修正・追加等

- ①P20 事業の投資効果 を一部修正

○東北中央自動車道 相馬尾花沢線（南陽高島～山形上山）

1) 主な意見や質疑

- ①軟弱地盤について記載する際は、2万5千分の1の地形図を追記するべきである。
- ②他の交通機関（国道や鉄道）が、軟弱地盤を迂回したルートをすでに選択していたため、東北中央自動車道は、軟弱地盤を通過せざるを得なかったというバックグラウンドを追記するべきである。

2) 資料の修正・追加等

- ①、②P14 本評価区間における取組み～軟弱地盤対策～ を追加

○常磐自動車道（常磐富岡～新地）

1) 主な意見や質疑

- ①事業再評価は、社会情勢の変化やコストの増減による費用対効果B/Cだけでなく、事業が円滑に進捗しているのか、滞っているのかという要因・理由が重要である。
- ②震災、原発事故対応などがあり、事業費の増額についてももう少し詳しい内訳を追記するべきである。

2) 資料の修正・追加等

- ②P20、P21 事業費の変更要因 を追加

○東関東自動車道 水戸線（三郷～高谷JCT）

1) 主な意見や質疑

- ①構造変更に伴うコスト増や土地の取得に相当な時間を要したことについて、その内容を次の時代に向けたレッスンとして残してほしい。

2) 資料の修正・追加等

なし

○東関東自動車道 水戸線（鉾田～茨城町JCT）

1) 主な意見や質疑

- ①周辺環境や事業費は、ほとんど変わらないため、費用対効果ではなく事業進捗がポイントになる。

2) 資料の修正・追加等

なし

○北海道縦貫自動車道 函館名寄線（大沼公園～長万部）

1) 主な意見や質疑

- ①樹林の低密度化によりコストの減となったが、低密度化すると日本のような場合は、雑草が繁茂しやすくなり、下刈り費用が増す可能性がある。
- ②北海道は、飛行機もしくは新幹線で来た人がレンタカーを借りて観光するケースがある。この場合、高速道路が非常に貢献するはずなので、引き続き、このような動きや休憩施設等の対応についても考えておいてほしい。

2) 資料の修正・追加等

なし

○東北横断自動車道 釜石秋田線（東和～花巻JCT）

1) 主な意見や質疑

- ①この先の復興支援道路と一貫としてつながることによって、極めて大きな効果を持つので、その時までにはいろいろと勉強を積むべきである。
- ②のり面対策をコンクリート砕工から植生の吹付工に変更できたことは、費用的にも、さらに、運転者へのドライビングストレスという観点からも良い対応である。

2) 資料の修正・追加等

なし

(3) 〈報告〉複合事業の委任審議結果について

東北地方整備局 事業評価監視委員会及び関東地方整備局 事業評価監視委員会に審議を委任した事業の審議結果について報告した。

(4) 〈報告〉今後のスケジュール等

今後の手続きに関するスケジュールについて報告した。

以 上